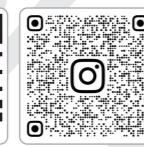


20260316

XERUN V10 G5 JMRCA 取扱説明書



Facebook



Instagram



HOBBYWING製品を御購入頂きありがとうございます。

当製品を御利用頂く前にこのマニュアルをよく読み指定された手順でご利用ください。

誤った使用方法による損害、損失、費用等一切責任を負いません。

製品又は製造上で起因する怪我や間接的な損害について一切責任を負いません。

法律での補償義務は製品自体の金額のみに限られています。

製品のデザイン、外観、機能及び使用上の注意等を予告なしに変更する場合があります。

01 注意点

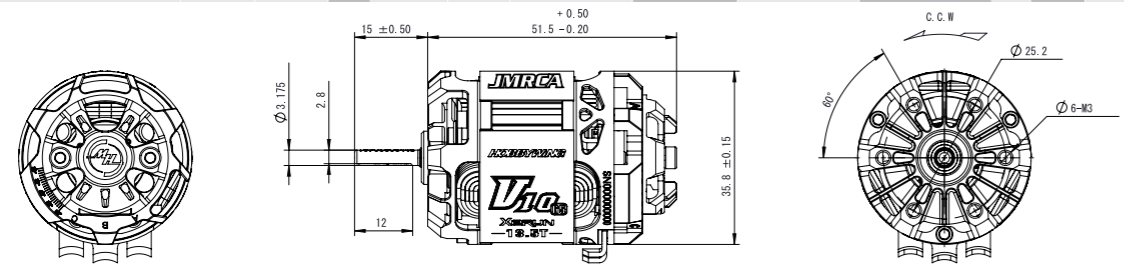
- ・ 逆接での破損等を避ける為、ESCに関連する装置に接続する前に、全ての配線が十分に絶縁されている事を確認してください。
- ・ 接続不良を防ぎ、各装置の損傷を防ぐ為に、全ての危機が適切に接続されている事を確認してください。
- ・ ご利用になる前に、全ての接続機器及びマシンのマニュアルを読み、使用上の問題が無いか確認してください。
- ・ 本製品やその他の電子部品が水、油、燃料、その他の液体と接触しないようにしてください。接触した場合は、直ちに使用を中止し、テスト動作前に完全に清掃・乾燥させてください。
- ・ 全ての入力ワイヤーと出力ワイヤー、コネクタをはんだ付けする際には、最低60Wの出力があるはんだごてを使用してください。
- ・ モーターの温度が100°C/212°Fを超えた場合は、破損の恐れがある為直ちに使用を中止してください。クーリングファンでの冷却やESCの温度保護機能を活用してください。

02 特徴

- ・ トップレベルのストック/スペッククラスレース向けに設計された最新モーター。
- ・ 前世代モーターと比較し、重量は約8.5%軽減され、重心が前方に移動した為、シャーシバランスの適正化に貢献。
- ・ コイルを露出させ放熱性を向上。放熱孔面積は前世代比15%以上増加し、温度上昇抑制を実現。
- ・ センサー基板の革新的な設計によりホールセンサーの調整が可能となり、新たなチューニングが可能となった。
- ・ 新素材ローター、高品質ベアリング等各種新設計を採用したG5は、卓越した性能・安定性・耐久性を提供します。

03 スペック

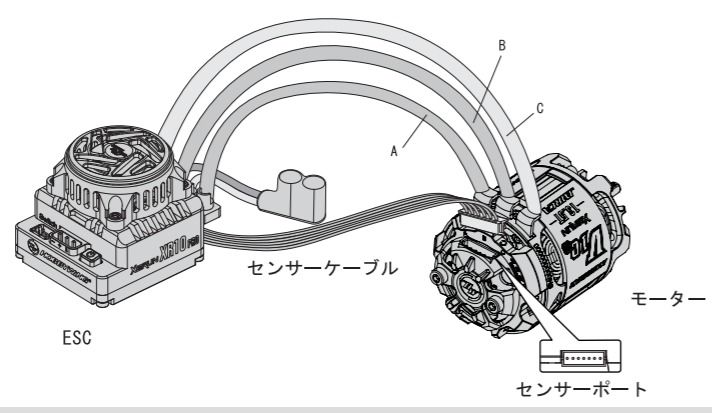
モデル	品番	KV (無負荷時)	LiPos	抵抗 (Ω)	無負荷時 消費電流 (A)	直径/全長 (mm)	軸径/全長 (mm)	標準ローター	ベアリングサイズ (mm)	ホール 数	重量 (g)	対象車種
XERUN V10 G5 13.5T JMRCA	30401765	3900KV	1-3S	0.0208Ω	6.0A	D=35.8mm L=51.5mm	D=3.175mm L=15mm	Φ7-12.5*25.2-JUS (品番:30820462)	フロント: D9*D4*t4 リヤ: D8*D3*t4	2	138g	1/10&1/12 スケール各種
XERUN V10 G5 17.5T JMRCA	30401766	3000KV		0.0342Ω	5.0A							



- 注意点:
- ・ KV値は無負荷時に測定され、進角は標準値、ESCタイミングはゼロに設定された場合での参考値です。
 - ・ 発熱はモーターの性能に影響を与える場合がある為、温度には十分注意してご利用ください。モーターは走行毎に冷却してからご利用ください。

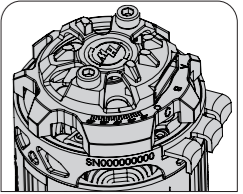
04 接続方法

1. モーター取付
 - ・ M3のビスのみ対応しています。取付穴の深さは4mmです。長過ぎる場合はモーター内部に干渉し、破損の原因となります。
2. モーターとESCを接続する方法
 - ・ 「A」「B」「C」の刻印に注意してください。
 - ・ 「A-A」「B-B」「C-C」となる様に接続してください。
 - ・ 正しく接続されていない状態で通電した場合、ESC及びモーターの何れかもしくは両方が破損する可能性が有ります。
 - ・ 必ずセンサーケーブルをモーターとESCに接続してください。(HOBBYWING製センサーケーブルの使用を推奨致します)
3. 接続確認
 - ・ 走行前に「A」「B」「C」の接続を再確認し、センサーケーブルの断線を確認してください。
 - ・ センサーケーブルが破損した状態で通電すると、破損の原因になります。



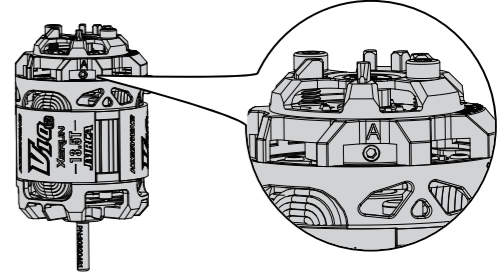
05 タイミング調整

- ・ V10 G5モーターは、エンドベルのタイミングを20° ~60° の範囲で調整できます。
- ・ 進角のデフォルトは43° です。
- ・ 最適なパフォーマンスを発揮する為に進角を調整することで、出力特性を変更できます。
- ・ 白線に合わせて必要に応じ調整してください。ビスの締め付けは進角調整後に行ってください。
- ・ 進角を増やすと、モーター回転数(RPM)が上昇傾向となりますが、温度は上昇し効率は低下します。又、トルクも弱くなる傾向です。ESCのセッティングと併せて調整してください。
- ・ モーターの進角を設定する前に、ESCが正しく初期設定及びプログラムされているか確認してください。ESCプログラミングの詳細については、各ESCのマニュアルを参照してください。
- ・ モーターの温度は「LCDプログラムボックスPRO」「OTAプログラマー」を活用し確認する事が出来ます。目安として100°Cを超えない様に注意してください。状況により100°C以下でも高負荷の場合破損する可能性があります。



■センサーチューニング■

- ・ モーター内部のセンサーサブアプリには3本のビスが有り、「A」「B」「C」と刻印されています。
- ・ Hobbywing Tunalyzerで動作確認を行う際、センサーの位置合わせとホール相対称性を微調整する事が可能となった新機能です。
- ・ この新機能により、より精密な調整が可能となり全体のパフォーマンスが向上します。



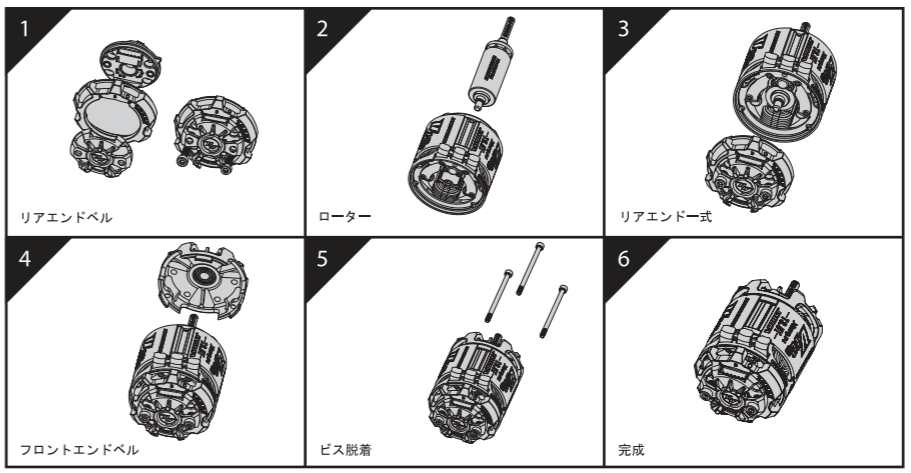
06 ギヤ比について

- ・ 下記の表はメーカー推奨となるおおよその参考ギヤ比です。ゼロタイミング(プリンキー)を想定しています。
- ・ サークットの大きさ、路面グリップ、ドライビングスタイル、気温、湿度、マシンの状況に合わせて調整してください。
- ・ スパーギヤ÷ピニオンギヤ x 二次減速比(車種により異なる)=最終減速比となります。
- ・ 2WDオフロード 例) スパーギヤ78T÷ピニオンギヤ31T x 二次減速比2.6 = 6.54

ストックツーリング	ツーリング(小さめのコース)	ツーリング(大きめのコース)	2WDオフロード	4WDオフロード
13.5T	4.5	4.0	17.5T推奨	6.6
17.5T	4.0	13.5T推奨	6.3	13.5T推奨

07 組立&分解

- ・ 定期的に分解し、清掃する事をお勧めします。
- ・ 下記の手順に従ってモーターを組立ててください。分解する際、順序が逆になります。



- ・ ロングスクリュー x3 Pcs
M2×33mm
- ・ フロントエンドベル x1 Pcs
- ・ ローター x1 Pcs
- ・ ステーター x1 Pcs
- ・ リアエンドベル x1 Pcs
- ・ ショートスクリュー x2 Pcs
M2.5×8mm

Resources & Specifications

Visit www.hobbywing.com/en/products/xerun-v10-g5 for more details about Xerun V10 G5 Brushless Motor for RC Cars